

## ウインプリメーラの21

美浦  
入厩予定

父 モーリス  
牡 鹿毛 2021年4月6日生まれ コスモビューファーム



全400口 一口65,000円(総額:2,600万円)



### 母系

母**ウインプリメーラ**(10 ステイゴールド) 6勝, 京都金杯-G3(芝1600m), ポートアイランド S-L(芝1600m), パール S(芝1800m), 清水 S(芝1600m), 衣笠特別(芝1800m), チューリップ賞-G3 2着, エルフィン S-OP 2着, 阪神牝馬 S-G2 3着, 小倉記念-G3 3着, 京都牝馬 S-G3 3着, アルテミス S-L 3着, マーメイド S-G3 4着, 福島牝馬 S-G3 4着, ローズ S-G2 5着。本馬は第4仔。産駒  
ウインメイユール(18牝 鹿 モーリス) 岩手<sup>②</sup>1勝, <sup>③</sup>ウインシュプリーム(19牝 鹿 モーリス) 入着, <sup>④</sup>ウインリュクス(20牝 鹿 \*ハービンジャー) 未出走  
祖母**エリモプリティ**(99 \*フォーティナイナー) 4戦。産駒  
マイネルメガロス(牡 アドマイヤマックス) 1勝, 南関東公2勝  
コスモアダム(牡 アドマイヤマックス) 入着, 岩手公3勝  
コスモジュリ(牝 \*ロージズインメイ) 佐賀公9勝  
コウザンアミ(牝 \*ダージー) 熊本公4勝  
エリモシャクナゲ(牝 \*メイショウドトウ) 北海道公1勝  
ヘルツォーク(牡 アドマイヤジャパン) 岩手公1勝  
曾祖母 **\*ストックスアップ** Stocks Up(86 Kris S.) 米国産, 北米5勝, ハリウッド スターレット S-G1, ソレント S-G3, Bay Meadows Oaks-L, Princessian Breeders' Cup H, オークリーフ S-G1 2着, ラス ヴィルヘネス S-G1 4着, アスタリタ S-G2 4着。産駒  
**エリモピュア**: 4勝, 道新スポーツ賞, 八瀬特別, 如意ヶ嶽特別, ローズ S-JPN2 3着  
エリモアイリス: 不出走。産駒  
エリモツインクル: 4勝, 紫野特別, 蓬莱峡特別, 相馬特別  
四代母サンシャイン スターシャイン Sunshine Starshine(79 Marshua's Dancer) 北米3勝。産駒  
**フラワーズ クリス エス** Flowers Kris S.: 北米1勝, Las Ninas S 2着。  
**ノンプロダクティブアセット** Nonproductiveasset (Flying Continental H-L)の母, **ジャガティ** Jagati(サブリング S-G3 2着), **アンクルウォルター** Uncle Walter(ルコント S-G3 3着)の祖母

### 母の父

#### ステイゴールド

白老産, 中央・UAE・香港7勝, 香港ヴァーズ-G1(2400m)。主な産駒 オルフェーヴル(年度代表馬, 三冠), ゴールドシップ(最優秀3歳牡馬, 有馬記念-G1), ウインブライト(最優秀古牡馬, 香港C-G1, 香港Qエリザベス二世C-G1)。母の父としてアランパローズ(全日本2歳優駿-JPN1, 南関東・東京ダービー), ライオンボス(アイビスサマーダッシュ-G3), クリスマス(函館2歳S-G3), ブラックバゴ(アンドロメダS-L)を出す

モーリス  
鹿毛 2011年

スクリーンヒーロー 栗毛 2004年	*グラスワンダー Grass Wonder	Silver Hawk Ameriflora
	ランニングヒロイン	*サンデーサイレンス ダイナアクトレス

メジロフランシス 鹿毛 2001年	*カーネギー Carnegie	Sadler's Wells Detroit
	メジロモンレー	*モガミ メジロクインシー

ステイゴールド 黒鹿毛 1994年	*サンデーサイレンス Sunday Silence	Halo Wishing Well
	ゴールデンサッシュ	*ディクタス ダイナサッシュ

ウインプリメーラ  
黒鹿毛 2010年

エリモプリティ 鹿毛 1999年	*フォーティナイナー Forty Niner	Mr. Prospector File
	*ストックスアップ Stocks Up	Kris S. Sunshine Starshine

\*サンデーサイレンス3D×4S, \*ノーザンテスト5S×5D, Roberto 5S×5D

### CHECK POINT

父モーリスの産駒がよく活躍しています。特に日高産からも活躍馬が輩出していることは大きな意味を持ちます。日高ではやはり社台ファーム、ノーザンファームとは繁殖牝馬の質が違うので、その中でも重賞勝ち馬を出すのは種牡馬として優秀な証拠です。本馬は父ほど筋肉量は多くありませんが、母のように筋肉が締まっているタイプで、しかも母の産駒にしては大きい方です。写真でもバランスの良い見栄えのする馬体で、大きいところを意識したくなる逸材だと思えます。手先が軽く、芝の中距離で活躍すると期待しています。

